

● タイ王国チュラロンコン大学歯学部(国立)主催 ●

インプラント手術経験はあるが  
難症例のオペに不安がある初級者へ

フレッシュ・カダバー実習ができる  
インプラント実力アップ

**3日間**

2018年**3月18日(日)**~**3月20日(火)**

2回目以降は2018年7月・9月に予定しています

**【研修費用】60万円(税込)**

(交通費・宿泊費別途)

日程	スケジュール	
1 3/17 日	<p>深夜 東京(羽田・成田)発</p> <p>早朝 バンコク着</p>	<p>日程を短縮したい場合は…</p> <p>3月18日(日) 羽田、深夜0時過ぎ発 3月19日(月) バンコク着も可能です</p>
2 3/18 日	<p>午前 コース説明 ・コース概要 ・講習</p> <p>午後 コース説明 ・講習</p> <p>夕食 歓迎レセプション</p>	
3 3/19 月	<p>終日 <b>フレッシュ・カダバーによる インプラントオペ実習</b></p> <p>フレッシュ・カダバーを使用したオペ実習です。解剖実習中でも、サインスリフトの時に生じる血管の損傷を起こした場合には解剖体でも出血します。また、上顎洞粘膜の剥離の感触は生きたままの上顎洞粘膜そのものです。剥離の際に生じるせん孔の感触も豚や模型、卵の実習とは全く異なる感覚です。本来の手術の感覚を得ることが出来ます。</p>	
4 3/20 火	<p>午前 チュラロンコン大学付属病院で インプラントオペ見学</p> <p>午後 チュラロンコン大学歯学部付属病院は本年度に新しく改築され、日本の歯学部付属病院にはない設備です。完全に滅菌消毒の行き届いた手術室は欧米をはるかにしのぎます。その設備を使用し、顎顔面外の教授、准教授の手術の第一アシスタントをして頂きます。手術着のカウンテックニックから、手術操作、動所を間近で見ることが出来る貴重な機会です。</p> <p>夕刻 まとめと修了式</p>	<p>日程を短縮したい場合は…</p> <p>3月20日(火) バンコク夜発 3月21日(水) 早朝羽田着も可能です</p>
5 3/21 水	<p>深夜 バンコク発</p> <p>早朝 東京(羽田・成田)着</p>	

**タイの東大  
チュラロンコン大学**

タイで最も古い歴史をもつ国立大学で、王室の記章が大学のシンボルとなっています。日本人には「タイの東京大学」とも言われている、名門中の名門大学です。



一般社団法人 アジアデンタルフォーラム

〒113-0033 東京都文京区本郷2-25-6 ニューライトビル204

☎03-3830-0304 FAX03-3830-0307



# インプラントのオペで不安のある先生はいませんか？

**1** 水平的骨欠損が大きく埋入時にGBRが必要な症例

**2** 骨量が少なく垂直的骨造成の一次オペが必要な症例

**3** 上顎洞との距離が近く、サイナスリフトが必要な症例

上記の症例は初級者が誰でも不安を感じるケースです。「骨条件の良い症例では、ドリリングでも埋入でも手順通り行うことができる。」「しかし、複雑なオペになると…」インプラントの外科手術で、ある程度自信がついても、徐々に難易度の壁に直面します。実際の症例で体当たりのオペを繰り返して自信をつけるというのは非現実的です。難症例を避けているだけでは幅を広げることができません。想像してみてください。越えることができなかった固い壁を破って、次のステージにステップアップできたらどれだけ自信がついていることでしょうか！

## では、どうしたら自信を持ってできるようになるのでしょうか？

このような複雑なオペケースを自信を持ってできるようになる。しかも短期間のトレーニングで。それこそが本コースをあなたにお勧めする理由です。

解剖体でトレーニングを行うことにより、実際の生体と同じ操作を行うことができます。プラスチック模型でのオペ実習とは全く違います。解剖体ではチャレンジができます。実際のオペでは許されぬ失敗も許されます。



## フレッシュ・カダバーを勧める理由

解剖体（カダバー）にはいくつかの種類があります。ご承知のようにご遺体は死後硬直により生体に比べて軟組織が固くなります。オペ時の感触としてはブタの歯肉に近いと言えるかもしれません。特殊な処理が行われたフレッシュ・カダバーではこのような問題が解決できます。感触は生体に近く、軟組織を違和感なく操作することができます。つまり、極めて生体に近い実習でオペのスキルアップを図るには、フレッシュ・カダバーでの実習が最短ルートなのです。インプラントオペで経験豊富な先生にとっては、各組織の解剖学的位置関係を復習する絶好の機会となります。

## なぜタイで行うのか？

日本ではご遺体を利用したトレーニングには厳しい規制が敷かれています。日本の大学でカダバー実習を行うことは事実上極めて困難です。これは諸外国でも同じです。日本と同様の規制でトレーニングができない国もありますが、中には正規の資格を持った歯科医師が学術目的で実習を行うことを許可している国もあります。タイはそのような国の一つです。チュラロンコン大学は、「タイの東大」と言われるタイを代表するナンバーワンの大学です。この大学はタイで最も信用度の高い大学であると同時に、最高の教育水準を提供する大学として信頼されています。本コースは長年タイから日本の大学への国費留学生の橋渡しをしてきたアジアデンタルフォーラム江藤一洋理事長が、チュラロンコン大学歯学部長からの依頼を受けて、日本人歯科医師へ特別に開催する運びとなりました。

## 言葉の問題は大丈夫？

タイの大学では、タイ語と英語が使われていますが、今回のコースでは特別に日本語のできる講師陣を用意していただくことができました。講師陣の先生方は日本への留学経験があり、言葉だけでなく日本人歯科医師の技量も理解しています。本コースは日本人歯科医師に限定して開催しますので、安心して日本語の講義を聴き、質問も日本語でできることをお約束します。もちろん、トレーニングの勘所を押さえた大学の先生ですから、インプラントオペ経験の浅い先生でも心配は無用です。



## 日程は？

当初この特別コースは6日コースとして企画しました。チュラロンコン大学が日本人歯科医師に全てを教えたい、という熱意で総力を挙げて日程を組んだ結果6日間という長期間になってしまいました。ところが参加を検討されている先生方から、もっと日程が短ければ参加できるのに、という日程短縮のご希望が多いことが分かりました。そこでアジアデンタルフォーラムでは大学と交渉し、内容を3日間に凝縮しました。1日目に講義、2日目にカダバー実習、3日目は病院見学という日程です。

## よくある質問

### Q タイの医療水準は日本より進んでいるって本当ですか？

#### A 欧米からの患者から日本以上に高い評価を受けています

チュラロンコン大学をはじめとする世界中からの患者を受け入れるタイの病院体制はアジアのメディカルツーリズムの拠点です。欧米からの患者を対応するVIP専用ラウンジの併設。手術室でおこなわれる最先端のインプラント手術は、欧米の患者から高い評価を受けています。さらに、日本のような単純なインプラント手術では欧米の患者の満足は得られません。インプラント埋入手術と同時に、エラ削り、頬骨削りや、口周りの脂肪吸引手術や糸リフト、ボトックス治療やヒアルロン酸注入を同時におこないます。これらアジアでは当たり前な最先端治療方法、治療体制を見学することが出来ます。

### Q チュラロンコン大学歯学部の病院はどのような設備があるのですか？

#### A 日本の歯学部付属病院にはない設備

チュラロンコン大学歯学部付属病院は本年度に新しく改築され、日本の歯学部付属病院にはない設備です。完全に滅菌消毒の行き届いた手術室は欧米をはるかにしのぐ設備です。

時期も日本の祭日を含む、休診日が少なくて済む期間に再設定しました。日本からタイへの移動に6～7時間を要し、講習の前後2日間を組み込んでいますが、更に日程短縮をご希望のお忙しい先生方は、夜行便でのご移動も可能です。羽田を深夜に出発し、帰国は羽田に早朝着となりますので、出発・到着日に診療を行うことも不可能ではありません。

## 海外研修が初めての先生もご心配なく

航空券、宿泊の手配はJTBコーポレートセールス法人営業横浜支店が担当します。海外研修が初めての先生も、簡単な手続きで手配を完了することができます。東京以外にご在住で、最寄りの空港から国内線から国際線乗り継ぎが必要な方へは最短の接続便と割安な航空券を個別にご案内できます。

## お申し込みは先着順です !!お早めに!!

本コースはインプラントオペ経験初級者でもご参加できるトレーニングを、人数限定でご提供します。普通理入ができることが条件ですが、難症例オペ経験は無くても差し支えありません。もちろん経験豊富な先生には、更なるスキルアップのためにご活用いただけるコースです。フレッシュ・カダバーは非常にリクエストが多く、その入手では争奪戦の様相を呈しています。今回は2人に1体ご用意できました。申込期限は、1月15日です。4ページの申込書をFAXするか、メールでお送りください。

追伸：コースを受講された先生はわずか1週間後には新たな自信を持つことができるでしょう。なお、フレッシュ・カダバーによるインプラントオペ実習は、法的規制等により今後は開催できなくなるかもしれません。この機会をお見逃しなく。



「一般社団法人アジアデンタルフォーラムは2003年の創立以来、日本並びにアジアの歯科医療発展のための学術活動に関する事業を行い、この地域の歯科医療の進歩発展に寄与することを目的として活動しています。http://asia-dental.org

## 推薦の辞

### 春日井昇平教授 東京医科歯科大学

この度、タイ王国チュラロンコン大学歯学部が生涯研修コースを海外の歯科医師にも提供することになりました。この研修コースの特色は、①講師の先生が日本留学経験者で日本語と英語で対応できること ②フレッシュカダバーで口腔外科手術、インプラント手術、口もと美容治療が経験できること ③日本より厳格といわれるタイの滅菌消毒技術が学べることです。私はチュラロンコン大学歯学部と共同研究をおこなっており、本研修の講師を務めるチュラロンコン大学の先生方とは長年の交流があります。本研修の講師は、世界でトップレベルのインプラント臨床をおこなっていますので、この研修コースのクレジットは絶対です。ぜひ大勢の日本の先生方の参加をおすすめします。

### 勝山英明先生 ITI教育監事、 東京医科歯科大学歯学部臨床教授

タイ・国立チュラロンコン大学主催にてデンタルインプラントと口もと美容実践コースが開催されるとのこと、お祝い申し上げます。タイを代表する大国立大学の顎顔面外科教授陣による指導の下、カダバーによるインプラント手術と美容外科の実習が予定されており、日本国内では学べない内容が習得できるものと思えます。インプラント手術実習では、難易度の高い手術実習も予定されており、期待の持てる内容です。親日のタイの方々との交流も図れるものと思えます。多くの先生方の参加を期待します。

### 鈴木仙一先生 ICOI次期世界会長、 日本大学松戸歯学部臨床教授

日常臨床において患者さんを無暗に実験台にすることは出来ません。しかしながら口腔外科手術、インプラント手術というものは教科書を読んだり、手術を見学したりするだけでは自分のものになりません。私も1990年代に、サイナスリフトを勉強しようとしたがなかなか日本では難しく、ドイツの200時間マイスターコースを受けたり、ボストンのマイロンネヴィンス先生の所に何回も足を運んだりしました。知識はかなりつきましたが、自分で行ったわけではないので単なる頭でっかち状態でした。しかしながらカダバーにて手術をさせていただくことにより、初めて自信をもって患者さんに治療することが出来ました。今から20年前のことです。現在、このコースで行えることは日本では禁止されていますし、海外でもこのコースのように正式な大学とタイアップしていないと日本口腔インプラント学会の規則に抵触してしまいます。このような機会はなかなか無いと思えますので、興味のある先生は、このチャンスをゲットしてください。

# フレッシュ・カダバー実習ができる **3日間** インプラント実力アップ

2018年**3月18日(日)**~**3月20日(火)**

2回目以降は2018年7月・9月に予定しています

- 〈会場〉タイ王国国立チュラロンコン大学歯学部、医学部(解剖)  
 〈募集期間〉2017年12月1日(金)~2018年1月15日(月)  
 〈申込方法〉申込書類を送信後、申込金として10万円お振込みください。  
 先着順で募集を確定していきます。

※募集人数によって早期終了する可能性があります

振込先：三菱東京UFJ銀行 田町支店 普通 0402594  
 一般社団法人アジアデンタルフォーラム  
 ※振込手数料はお客様のご負担です

- 〈振込期限〉残金は1月31日(水)までにお振込みください。  
 〈募集人員〉20名 〈最少催行人員〉15名  
 〈研修費用〉600,000円(税込) 交通費・宿泊費別  
 ※納入された申込金および残金はキャンセルの場合でも返金できません  
 〈旅行案内〉旅行プランは、JTBコーポレートセールス法人営業横浜支店より  
 ご案内しています。

研修に関する  
お申し込み・お問い合わせ先



一般社団法人  
アジアデンタルフォーラム事務局

住所：東京都文京区本郷 2-25-6  
 ニューライトビル 204  
 電話：03-3830-0304  
 Fax：03-3830-0307  
 E-mail: adf.info@feel.ocn.ne.jp

キリトリ線 ✂

下の参加申込書に必要事項をお書きのうえ切り取って、FAX またはメール添付にてお申し込みください

ご記入日	年	月	日			
(フリガナ) 受講者氏名	男	年齢	電話番号			
	女	満	歳	-	-	
(フリガナ) 住所	FAX 番号					
	携帯番号			-	-	
(フリガナ) 勤務先名称	役職名		電話番号			
			-	-		
(フリガナ) 所在地	FAX 番号					
				-	-	

申込金 10万円  
振込予定日

月 日

個人情報の取り扱いについて  
 研修へお申し込みの際にご提出いただきました申込書に記載された個人情報については、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた研修を手配する手続きに必要な範囲で利用させていただきます。



**FAX 03-3830-0307**

